

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 金曜・2校時	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語Ⅲ GermanⅢ		
対象年次 2年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) 2P18・19	科目分類	外国語科目(ドイツ語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室 担当教員:目 正勝 /Eメールアドレス:m79sakka@aol.com /研究室:(非常勤講師)			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい: 文法の基礎をさらに確実なものにして、応用段階へと進む。ドイツ語文の読解力や語彙を身につける。 ドイツの歴史や文化への理解を深める。</p> <p>授業方法: 様々な散文、物語文のドイツ語を読む。 基礎的な文法理解の上にとって、中級ドイツ語への橋渡しのテキストを使う。文法の再確認と平易なドイツ語文章の読解を内容としている。教室では、毎回 4~5 人の人に和訳をしてもらい、前もって割り当てておくので、当たった人はよく調べてこななければならない。また、独作文の練習問題を通じて、文法の理解を深める。</p> <p>授業到達目標: 辞書を引きながらも、現代ドイツ語の文章で特に難解なものでなければ概ね読むことができるまでに力をつけること。</p>			
<p>授業内容</p> <p>前期は、教科書「新・ドイツ語を楽しもう」全 15 課を読む。文法事項の確認、補足、文法の練習問題、独作文も。</p> <p>第1回 第1課、Die fünf Freunde 過去人称変化、独作文 第2回 第2課、Sprachscherze 分離動詞、独作文 第3回 第3課、Fallschirm und Rucksack 話法の助動詞、独作文 第4回 第4課、Ein Mißverständnis 再帰動詞、独作文 第5回 第5課、Eine List 未来形、分詞、独作文 第6回 第6課、Der Tod des Vaters 完了時称、zu 不定詞 第7回 第7課、Wo spricht man Deutsch? 関係代名詞 第8回 第8課、Genies in der Schule 配語法のまとめ 第9回 第9課、Das Deutschlandlied 受動態 第10回 第10課、Friedrich der Große 接続法 第11回 第11課、Die kluge Ehefrau 練習問題 第12回 第12課、Die Söhne 練習問題 第13回 第13課、Die Mondflug 練習問題 第14回 第14課、第15課、González、Der Apfelbaum 練習問題 第15回 全授業のまとめ、定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教科書: 「新・ドイツ語を楽しもう(中級読本)」 菊池悦朗 編 第三書房		
成績評価の方法・基準等	○定期試験(約 90%)、および平素の学習成績、授業への参加状況(約 10%)を考慮して評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			